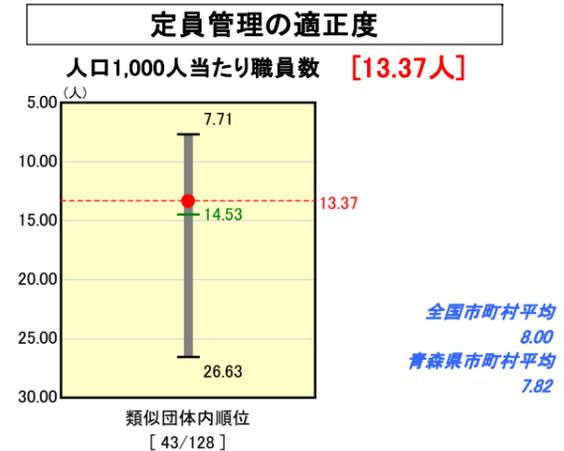
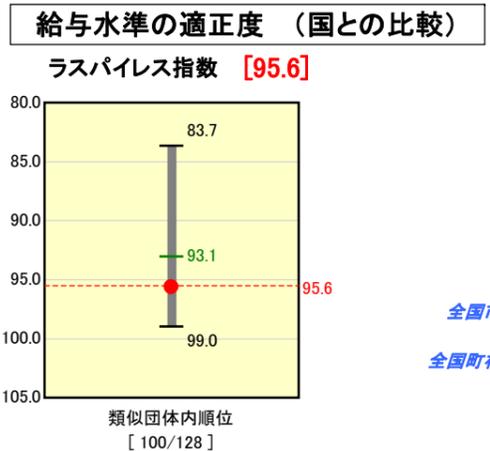
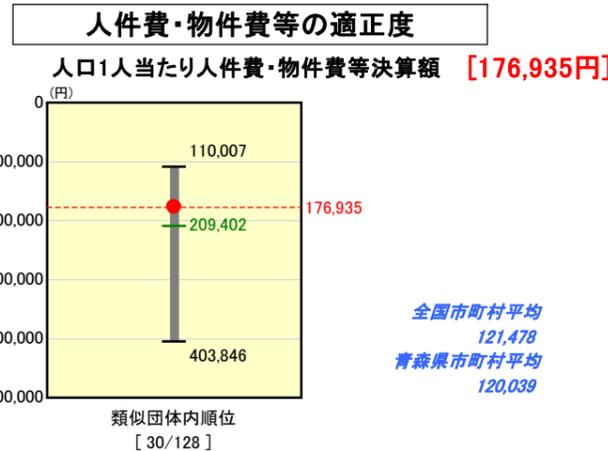
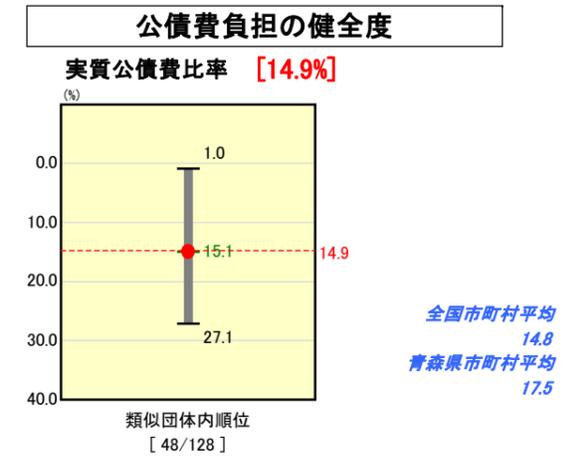
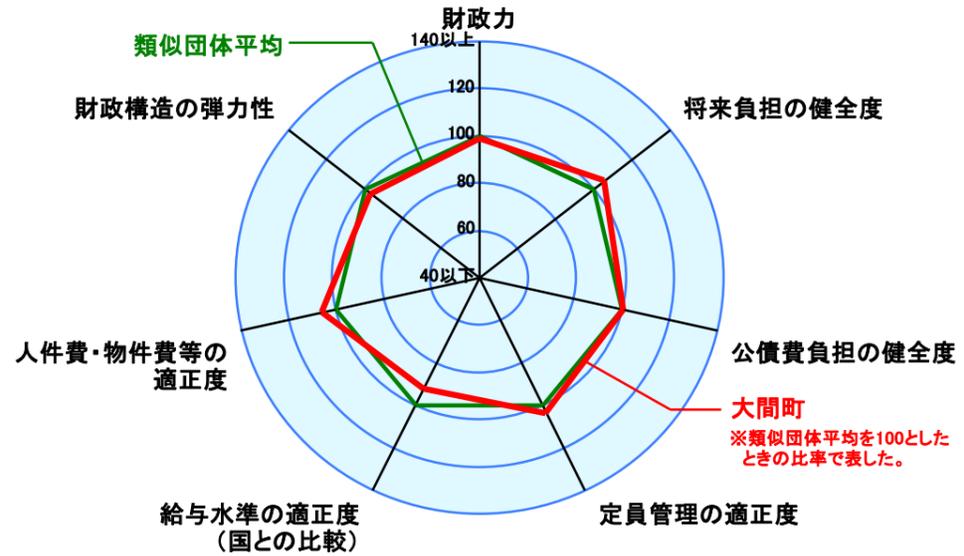
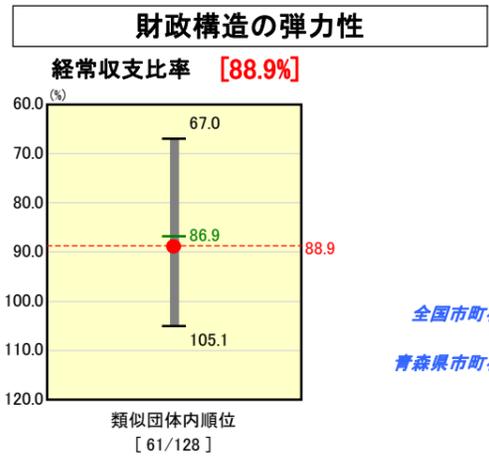
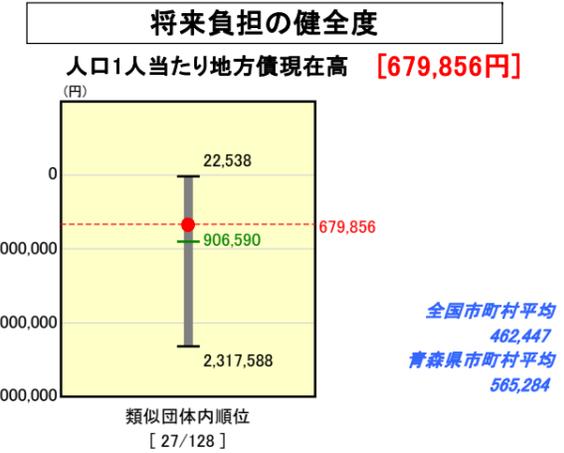
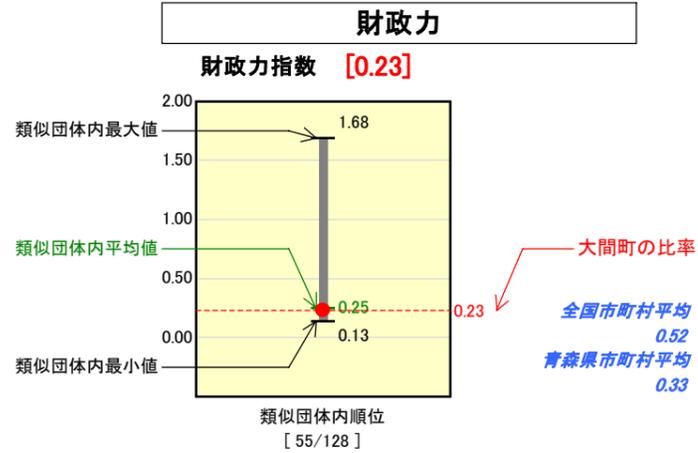


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

青森県 大間町

人口	6,434 人(H18.3.31現在)
面積	52.02 km ²
歳入総額	4,925,893 千円
歳出総額	4,850,189 千円
実質収支	75,647 千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
類似団体平均より若干低いが、都市圏における景気の回復により法人税等の増収が見られる。本年8月には原子力発電所建設工事が本格化する予定のため、今後さらに増収が予想される。

【経常収支比率】
職員の新規採用の抑制、助役並びに収入役の不設置などにより経常経費の削減に努めているが地方交付税の大幅な削減により、比率は高い状況にある。今後も集中改革プランに則り職員数の削減、手当の見直しなど経常経費の削減に努めていく。

【実質公債費比率】
類似団体平均と比較し若干低い状況にあるが、今後は一部事務組合下北広域行政事務組合で実施したごみ処理施設及びし尿処理施設の償還金の増加が見込まれるため、起債事業の抑制に努めていく。

【人口1人当たり地方債現在高】
近年、起債事業を抑制しているため、類似団体平均より低い額となっている。今後も起債事業を抑制し残高の更なる引き下げに努めていく。

【ラスパイレズ指数】
類似団体平均より2.5ポイント高い数値を示している。一般行政職員の経験年数構成比が、1年以上7年未満0.0%、7年以上25年未満33.3%、25年以上66.6%と、職員構成比の均衡が図られていないことが、引上げている要因と考えられる。

【人口1,000人当たり職員数】
類似団体平均より1.16人の減員である。定員適正化計画に基づく定年退職者の不補充や組織再編、民間委託の推進により、目標を達成するよう努めていく。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
類似団体平均と比較し低い状況にある。今後も集中改革プランに則り歳出の削減に努めていく。